



わくわく図書館

中央図書館 ☎63-3359
 火～金曜日9時～19時
 土・日曜日、祝日は18時まで
 江釣子図書館 ☎77-2215
 和賀図書館 ☎72-8307
 ◆休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、
 祝日(江釣子・和賀図書館のみ)
 12月28日～1月4日、特別整理期間



おすすめ新着本

<http://www.library-kitakami.jp/>

『大天使はミモザの香り』

高野 史緒かみお / 著
 講談社

二重に警備されたパーティ会場から、ヴァイオリンの名器「ミモザ」が消失！アラフォーの地味美人と天才高校生コンビはこのトリックを解けるのか？



『カラスてんぐのジェットくん』

富安 陽子 / 作、植垣 歩子あゆこ / 絵
 理論社

空を飛ぶカラスてんぐの男の子、ジェットくん。ジェットくんの朝ごはんは、谷から出る霧。朝ごはんを食べて、大てんぐ先生の待つ学校へ出発しますが…。



新着本

大人向け 歩道橋シネマ
 自由は死せず
 三つのアリバイ
 子ども向け マークの凶鑑
 ハンカチともだち
 なんと！ようひんでん

恩田 陸
 門井 慶喜
 鯨 統一郎
 児山 啓一
 なかがわ ちひろ
 石川 基子

2月の注目イベント

●おはなし会スペシャル「人形劇がやってくる！」

- とき…2月7日(金)10時～11時
- ところ…江釣子図書館

●巡回展「岩手の馬文化」

- とき…2月14日(金)～16日(日)9時～16時30分
(最終日は15時まで)
- ところ…中央図書館

●おはなし会スペシャル

- とき…2月16日(日)10時30分～11時30分
- ところ…中央図書館

定例イベント

●赤ちゃん向けおはなし会

- とき…2月14日(金)13時30分～14時
- ところ…中央図書館

●子ども映画会

- とき…2月22日(土)10時30分～11時30分
- ところ…中央図書館

●大人名画座「真昼の決闘」

- とき…2月28日(金)13時30分～15時30分
- ところ…中央図書館

※おはなし会、子ども映画会はおおむね4歳～小学3年生が対象です



きたかみの お宝 指定文化財を紹介します

約800年前のお経を納めた壺



名称 上須々孫館経塚出土品
 区分 県指定有形文化財
 種類 考古資料
 指定日 平成20年3月4日
 所有者 市(博物館に展示中)

博物館本館では、平安時代末(約800年前)の経塚きょうづかから見つかった壺や仏具を展示しています。

経塚には、極楽往生などを願って書き写されたお経が納められています。東北地方では奥州藤原氏の時代に、有力者の間で経塚を造ることが流行しました。上須々孫館経塚(和賀町煤孫)には、お経を納めたと考えられる壺(愛知県渥美半島産ほか)や墨で「息」と書かれた小石が一緒に埋められていました。

また、経塚の麓からは磬と呼ばれる鉄製の仏具が見つかりました。お経を埋める儀式で打ち鳴らされたと考えられます。奥州藤原氏の時代に生きた人々の祈りに触れることができる貴重なものです。ぜひご覧ください。

問い合わせ 文化財課 ☎65-0098

まちの話題

市内の話題を紹介

久しぶりの栄冠を報告

12/26

岩手北上やよい会、民謡緑旗戦で優勝

岩手北上やよい会は本庁舎を訪れ、平成31年度民謡民舞全国大会の民謡緑旗戦の優勝と、内閣総理大臣賞争奪戦での審査員奨励賞の受賞を報告しました。同大会は12月12日から15日までの4日間東京都品川区で開催され、全国から19組が参加。緑旗、黄旗、紅旗の各戦が行われ、上位が最終日の内閣総理大臣賞争奪戦を争います。

和賀千代里会主は「近年は優勝から遠ざかっていたので泣いて喜んだ」と話しました。



年初めはヨイショ！ヨイショ！

1/3

新春餅つき大会

新春餅つき大会(いで湯までのラインを楽しむ会主催)は夏油古民家カフェkobiruで行われ、市内外の参加者50人は、岩崎地区産のもち米ヒメノモチを一生懸命つきました。つきたてのお餅は、同地区産の小豆を使ったあんこなどと一緒に振る舞われ、参加者はおいしそうに頬張っていました。

お母さんと一緒にお餅をついた佐藤沙羅さん(南小2年)は「お餅をついたのは2回目だけどうまくできた」と白く息を弾ませました。

福袋で運試し

1/5

本の福袋

本の福袋の貸し出しは市立図書館3館で行われました。内容が分からないように袋詰めされた子ども用と大人用を用意。子ども用は3冊セットで、職員のメッセージを頼りに選びます。

中央図書館で福袋を選んだ豊巻慶くん(黒沢尻西小4年)は「なじみのない科学や医療にひかれた。早く読みたいな」と楽しみにしていました。



勇壮華麗に舞初め

1/12

新春大乘神楽公演2020

新春大乘神楽公演2020は鬼の館で行われ、訪れた人たちは勇壮華麗な舞を堪能しました。今年は5団体が出演。法印の資格を有した人のみが踊れる特別な演目「榊舞」など11演目が披露されました。

お母さんと「龍殿」を舞った西塚奏舞くん(飯豊小3年)は「毎日練習した。うまく踊れた」と満足そうに話しました。



祝・100歳✿

1/16

菅タキさん(更木)

菅さんは大正9年1月13日生まれ。17歳の時に故忠夫さんと結婚し、子5人、孫8人、ひ孫11人、玄孫1人に恵まれ、米作りなどをして家計を支えました。現在は農作業や新聞を読んで過ごすという菅さん。「みんなに支えられて感謝の気持ちでいっぱい。趣味の切り絵とシャドーボックスを再開したい」と感謝と100歳の抱負を話しました。

